

## OUJ神奈川学習センター あきだより

通巻第80号

2019年11月9日発行

発行: 放送大学神奈川学習センター

〒232-8510 横浜市南区大岡2-31-1

URL: <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/kanagawa/>

tel: 045-710-1910 fax: 045-710-1914



江戸東京博物館（次号に関連記事）

目次	ビジネスゲームその日その日 客員教授 白井 宏明	2~3
	令和元年9月学位記授与式	4
	令和元年10月入学者の集い	5
	シェイクアウト訓練について	6
	教員による学習指導について	7
	フェスタ・ヨコハマが開催されました	7
	2019年度神奈川学習センター開講ゼミ・研究会一覧	8~9
	Kーサポートからのお知らせ	9
	学生サークルからのお知らせ／同窓会だより	10~11
	神奈川学習センターからのお知らせ	12

神奈川〈みなとみらい〉



## ビジネスゲームその日その日

客員教授 白井 宏明

放送大学の面接授業で経営シミュレーション(ビジネスゲーム)を担当しています。ビジネスゲームは、コンピュータの中に仮想の企業や業界を構築し、受講者の皆さんが経営者となって企業経営の意思決定を行い、その成果を競い合うものです。たとえば、「レストランゲーム」では、受講者はレストランの経営者となって価格、品質、広告の意思決定を行い、「ベーカリーゲーム」では、ベーカリーの経営者となって販売と生産の意思決定を行います。このような経営の疑似体験を通じて、楽しみながら企業経営の理解を深めることができるわけです。

私がビジネスゲームに初めて出会ったのは、もう40年も前のことです。私はその頃、コンピュータメーカの技術者でシステム開発をしていて、経営戦略などとは縁はなかったのですが、「知的戦略の時代」と「知的戦略の手法」という本に刺激を受けました。この中で、ボード版形式の「マネジメントゲーム」が紹介されていました。とても興味深かったため、有給休暇をとって、自腹で5万円の参加費を払って3日間の研修に参加しました。初めの2日間は成績が振るわなかったのですが、2日目の夜に半徹夜をして、カシオのポケットコンピュータでプログラムを作りました。今考えると、損益分岐点計算のようなものでしたが、それを利用して3日目にはトップの成績を上げることができました。その経験から、ビジネスゲームによる体験学習の効果を実感したものです。しかし、この時はまだ、自分が将来ビジネスゲームに携わるようになるとは思っていませんでした。

それから20年ほどして、私は筑波大学のビジネススクール(東京・茗荷谷)に入学しました。シ

ステムエンジニアとして顧客の役に立つシステムを提案するには、経営学の勉強が必要だと考えたからです。そこでの2年間で、修士論文「ゲーミングの概念を用いた経営シミュレーション

手法の研究」をまとめました。筑波大学ビジネススクールとしては、ビジネスゲームを扱った最初の修士論文でした。そして、私がビジネススクールを修了した翌年から、ビジネスゲームの授業が始まり、それ以来20年間にわたって非常勤講師としてお手伝いしてきました。

2001年から横浜国立大学の経営学部に勤務することになり、本格的にビジネスゲームのためのシステム開発を始めました。これは横浜ビジネスゲームYBG(Yokohama Business Game)と呼んでいますが、一番の特徴は、教員が自分でオンライン型のビジネスゲームを簡単に開発できる簡易言語を実装したことです。これまでコンピュータプログラムを使わないとオンラインゲームが作れなかったのですが、これを日本語まじりの簡易言語で開発できるようにしました。全国の大学でも使っていただくということで、これまで120大学以上に無償提供してきました。

横浜国大には2017年まで16年間在籍しましたが、ここでは経営学の基礎を学習するための「レストランゲーム」や「ベーカリーゲーム」、さらに発展型としての「清涼飲料業界ゲーム」など、多くのゲームを開発してきました。これらは、「経済性」の追求を目的としたゲームで、ビジネス



ゲームとしては一般的なことです。しかしながら、ビジネスゲームでは経済性だけを追求すれば良いのかという疑問も生まれました。

レイモンド・チャンドラーの探偵小説「プレイバック」で、主人公の探偵フィリップ・マーローがこう言います。「強くなければ生きていけない。優しくなければ生きている資格がない。」これを経営に置き換えると、企業は利益を上げなければ存続していきませんが、利益をあげることだけに執着して、社会に貢献することがなければ、存続していく資格がないと思います。

そこで、経済性ではなく、「社会性」を育成するためのビジネスゲームとして「ハタハタゲーム」を開発しました。このゲームは秋田県の伝統的漁業であるハタハタ漁を題材にしています。ハタハタの漁獲量の激減に危機感を抱いた漁師や漁業関係者が3年間の禁漁(1992年9月～1995年8月)を実施した結果、ハタハタの再生に成功した事例です。ハタハタゲームでは、各プレーヤーは小規模な水産会社となって、ハタハタという魚を採り、市場で販売し、利益を上げます。漁業資源は採られると減少しますが、徐々に回復するという設定になっています。このゲームを通じて、水産資源を維持し、持続可能な社会を考えることで、社会性が育成されることを期待しています。このようなビジネスゲームも増やしていくつもりです。

2017年から放送大学で面接授業を担当することになりましたが、同時に新しいビジネスゲームについても研究しています。これまでのビジネスゲームでは、企業で繰り返し行われている、販売管理、生産管理、在庫管理などの「定常業務」を対象としてきました。一方で、企業には情報システム開発や新製品開発のように、特定の目的を達成するために一定の期間で行われる

「プロジェクト業務」があります。そこで、このプロジェクト業務を対象としたビジネスゲームの試作評価を行っています。この研究成果の一部は面接授業に反映して、受講者の皆さんに簡単なゲーム開発を体験していただくことにしました。

思い起こせば、ビジネスゲームとの付き合いも40年になります。これから先も機会のある限り、ビジネスゲームの可能性を追求しながら、受講者の皆さんにビジネスゲームの楽しさを体験していただくことを、私のライフワークにしたいと思っています。

## 令和元年9月学位記授与式

9月21日、令和元年9月の学位記授与式が、神奈川学習センターにて挙行されました。今期神奈川学習センターの学部卒業生は、145名。大学院修了生は1名。このうち、卒業生68名の出席がありました。

式典は、はじめに福富所長から卒業生ひとりひとりに学位記が手渡され、それに続いて、所長挨拶、来賓の佐藤神奈川同窓会長の祝



辞。客員教授祝辞がありました。そして、成績優秀者、名誉学生の表彰がありました。式終了後は、記念写真撮影と同窓会主催による、茶話会が開催され学生生活での苦労や楽しみを語りあいました。



優秀学生として所長表彰された、深澤さんと今期で名誉学生になった上代さんに、ご寄稿いただきましたので、掲載いたします。

それは20年前の事です。夫が郵便局に置いてあった放送大学のリーフレットを持ち帰りました。仕事に役立つ知識を身に着けたかった夫は「放送大学なら仕事の合間でも学べそうだ」と選科履修生に



深澤 泉 さん

なりました。私も「子育ての合間でも大丈夫かも？」と選科履修生になり、私と夫の親の介護に役立たせたいと「老年期の心理と病理」「高齢社会の生活設計」等の科目を履修しました。そして1年

間で学び足りず全科履修生になったのですが、その内家族や実家の事が忙しくなり放送授業を視聴する時間が捻出できず、単位認定試験を受験できず、できても結果が出ず、という状態が続いて、ついには科目登録をする余裕すらなくなっていました。

そんな状態が3年間続いた時に大学から電話を頂戴し休学を勧めてくれました。4年間の休学期間を経て、どうにか余裕が出てきたのでまずは面接授業履修から再開し、更には放送授業履修も再開でき、在籍年数ギリギリの14年間(休学期間4年を含む)で、生活と福祉コースを2014年度末無事卒業することができました。

それぞれの学生のペースで学べる放送大学だからこそ私は卒業できました。大学スタッフのサポート体制が整っていたからこそ卒業できました。スタッフの方々への感謝の気持ちでいっぱいです。きっかけを作ってくれた夫へも感謝です。

卒業した時には親は全て他界していたのですが、その介護に放送大学で身に着けた知識がとても役に立ち心強かったです。

1回目の卒業の後は、今度は誰かの為ではなく、自分の好きな事を学びたくて人間と文化コースに再入学しマイペースで「スピーチとコミュニケーション」他を楽しく学び卒業することとなりました。今の私の夢は学びを続ける事です。家族の事で忙しくなるのですが、2年3年の内に再び放送大学へ戻ってきたいです。それができるのが放送大学です。

深澤 泉



上代 益栄 さん

私は14年前66歳で会社を退職いたしました。5月退職でしたので4月からの入学は出来ず10月からの入学を希望し即入学手続きを始めました。退職後直ぐに放送大学に入学を希望したのはには訳がありました。

た。

私は昭和32年オリンピック景気が来る前の不況の時代に田舎の工業高校を卒業し、東京に本社のある大手建設会社に入社したのですが新入社員の大半は大学卒業者でした。その頃から大学卒業者に対しコンプレックスを抱くようになり、なんとかして早く大学卒という資格を持ちたいと思っておりました。

退職を機によくやく66歳で放送大学に入学することができました。

放送大学を選んだのは、大学卒業資格が得られること、入学試験がない事、通学するにも便利が良いことでした。

10月入学式の後、新入生歓迎会を開いて頂きました。弘明寺の参道近くの蕎麦屋さんで和やかな祝賀会で先輩諸氏からいろいろ教えていただいたことを懐かしく思い出します。

入学後は、大卒資格取得を目的とする些か生涯学習という観点から見ると不純とも思える目的ではありましたが、朝食前と午前中の時間を学習に当て相応の努力をしたつもりでした。

まず「社会と産業コース」を4年で習得しました。その頃から学習そのものに興味を持つようになり、次のコース、次のコースと積み重ねとうとう今回で6コース全て卒業となりました。

入学当初は英語に不安がありました。学生時代の英語は全て暗記するものだと教わっていましたが、だから66歳にもなって暗記しなくてはならない事に非常に不安を感じたのです。

ところが放送大学の放送授業、面接授業とも非常に良く理解できました、こんな学習の仕方を10代の頃知ることができたら人生変わったのではないかと思うほどでした。

英語以外にも多種多様な事を学習させていただきました。特に高橋先生の「イスラム・アラブ文化論」のなかの「クルド人」のお話は瞠目に値するものでした。

今後も「ガン」にもならず「ボケ」もせず、学習と趣味の家庭菜園(約300坪30種類程度の野菜各種の栽培)を続けていければと思っています。

最後になりましたが学校関係者の皆様方に謝意を申し上げますと共に放送大学の今後の益々のご隆盛をお祈り申し上げます。

上代益栄

## 令和元年10月入学者の集い

10月6日神奈川学習センターにて、令和元年度10月「入学者の集い」が開催されました。神奈川学習センターの入学者は、学部生889名、院生78名(暫定)このうち会場には、学部生114名、院生8名が集いました。

所長式辞では、「放送大学は、通学制の大学にない学習の自由度の高さ、科目の多様性があるのがメリットだが、おのおのが、自分1人のためのカリキュラムを作って行かなければならない難しさがある。教員やK-サポート学習相談なども活用するとよりよい学びにつながる。「努める者は何時



か恵まれる」日本の女子陸上選手として初めてオリンピックに参加して銀メダルを取った人見絹枝さんの座右の銘。卒業の喜びの日を1人でも多くの方に迎えてもらうために、ぜひ学習センターを活用してほしい。」と話されました。

式辞に続き、来賓の佐栞同窓会長の祝辞、客員教授の先生方からお祝いの言葉があり、合唱団の学歌斉唱で式典は締めくくられました。そのあと、オリエンテーションや、K-サポート、学生サークルの紹介へと続けました。



## シェイクアウト訓練について

シェイクアウト訓練とは、地震の際に安全確保行動をとるための防災訓練です。いつ、どこで発生するかわからない地震に備え、各地でシェイクアウト訓練が行われていますので、シェイクアウト訓練について紹介します。

### なぜ訓練すべきか？

地震が発生した時に、あなたはどこにいるかわかりません。家、職場、学校または旅行中かもしれません。

その時どのように行動するかによって、次の地震が発生した後の私たちの人生を大きく左右します。あなたはケガすることなく、早期復旧に取りかかる準備はできていますか？

シェイクアウトは、地震の際の安全確保行動1-2-3「まず低く、頭を守り、動かない」を身につける機会です。さらに、シェイクアウトはあなた自身、あなたの地域、学校が、職場などの組織が、非常時対策の見直し、防災グッズを確認、ケガを防ぐための身の回りの安全対策をとるよう促すことも目的としています。

詳しい情報は下記の文章および末尾のURLを参照してください。



### なぜ「まず低く、頭を守り、動かない」なのか？

安全確保行動1-2-3「まず低く、頭を守り、動かない」を実施することがなぜ大切なのでしょう？いざという時にすばやく反応するためには頻繁に練習を積んでおくことが必要です。地震発生時、激しい揺れに襲われるまで、または何かが落下してくるまで、自分の身を守るためには数秒の猶予しかないかもしれません。いざという時に備えておくためには日頃の訓練が必要不可欠です。

- あなたが室内にいる時に地震が発生したら、その場で安全確保行動1-2-3「まず低く、頭を守り、動かない」を実践しましょう。・まず体勢を低くして地面に近づきましょう。(強いゆれであなたが倒れる前に！)
- ・固定されたデスクやテーブルの下に入り、頭を守りましょう、頭を守るものがない場合は、腕や荷物を使って、頭を守りましょう。
- ・そして揺れが止まるまで動かずじっとしていきましょう。

揺れがおさまり屋外に出ても安全上問題ないと判断するまで室内に留まっておきましょう。わが国のビルの大半は、その場で留まっておいたほうが安全です。

- もし、あなたが外出中に地震が発生したら、まず、ビル、木、電柱や電線から離れた場所を探し、そこで安全確保行動1-2-3「まず低く、頭を守り、動かない」を実践しましょう。揺れが止まるまでそこに留まりましょう。
- あなたが運転中に地震が発生したら、周りに何も無い場所に停車し、シートベルトを締めて地震が終わるまでそこで停止しましょう。

地震のゆれ自体でケガすることはめったにありません。地震による死傷例の大半は家屋の倒壊や、ガラスの破片や落下物が原因です。安全な場所へ避難しようと長距離を移動することによりケガする例がもっとも多く、避難の際の移動距離を最小限に留めることがとても重要です。

地震がくる前に一度周りを見渡してみてください。家、職場、学校などの屋内で、どこが安全な場所かを確認しましょう。そうすれば、いざ地震が発生した時に素早く行動に移せます。いざという時に素早く安全な場所へ移動するよう反応できることにより、命が救われるかもしれません。

## 教員による学習指導について

放送授業の受講を進めて行くにつれ、いろいろと疑問が出てくる場合があります。自分で考えてどうしても理解できないときのために、今回、**荻野俊郎 客員教授**が以下の対象分野について、相談に応じ、指導を行う機会を設けました。みなさん、より深く学びを習得するために、是非ご利用ください。



- 対象分野: 数学・物理・化学・生物系の放送授業
- 実施日時: 11月9日(土)・12月14日(土)・1月11日(土)
- 各日 ①12:00～ ②13:00～ ③14:00～
- 希望者は電話または事務室窓口にて事前にお申し込みください。

## フェスタ・ヨコハマが開催されました

サークル協議会主催による第33回神奈川学習センター学園祭「フェスタ・ヨコハマ」が開催されました。



### 第33回神奈川学習センター学園祭 フェスタ・ヨコハマ 8/31～9/1

木村昌彦横浜国立大学教授の記念  
講演、交歓親睦パーティー、模擬  
店、お茶席、大岡寄席、サークル展  
示ほか



## ●神奈川学習センター客員教授開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催等	開催日	連絡先	備考
上川孝夫	上川ゼミ	金融や国際金融を中心に、経済学を学ぶゼミです。一見難しそうな学問ですが、基礎を重視しながら、幅広いテーマを取り上げます。また、日本銀行や東京証券取引所の見学なども予定しています。	原則 第3土曜日	4/20、5/18、 6/15、7/20、 8/17、9/21、 11/16、12/8、 12/21	kamikawa@ynu.ac.jp	所外有
高橋邦年	英語基礎ゼミナール	毎回3時間(休憩10分)の活動を行う。平易な英語教科書を選び、必要に応じて講師が内容について説明・解説をし、それを受けて学生が演習を行う。進度はあらかじめ定めず、無理なく進める。	基本的に毎月 第2土曜日 または 第3土曜日	4/13、11/16、 12/21、1/11	takahak18@gmail.com	
白井宏明	経営学の基礎を学ぶ	毎月一回のゼミで、参考文献を輪読する。担当に指名された者が、その回の担当部分の要約を発表し、その後、全員でディスカッションする。	原則 毎月 第2金曜日	9/13、10/11、 11/8、1/10	shirai@shirai.org	9月開設
茂木一衛	茂木ゼミ	主にヨーロッパの芸術音楽について、歌唱、演奏、鑑賞の活動を通して学習・理解し親しみます。	毎月 木曜日1回 日曜日1回 (予定)	4/11、4/28、 5/23、5/26、 6/2、6/27、 7/11、7/14、 8/4、8/29、 9/19、9/29、 10/10、 10/20、11/7、 11/17、12/8、 12/19	kmoteki@nifty.com	

## ●元客員教授開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催等	開催日	連絡先	備考
浅野幸弘	浅野ゼミ	経済・金融・証券投資の本をテキストに、ゼミ生が順に内容を纏めて報告、その後全員でディスカッションする2019年度はテキストとしてフェリックス・マーティン「21世紀の貨幣論」を使用する。	原則 第2木曜日	4/11、5/9、 6/13、7/11、 8/1、9/12、 10/10、 11/14、 12/12、1/9	asano-yukihoro-rc@ynu.ac.jp	
影井清一郎	科学の散歩道研究会	① 身近な物理・生命・社会等の現象を数学・物理学・工学など自然科学の切り口で、自由闊達に議論・討論する。 これらの過程で有用な事項は各自の探求テーマ発掘に活用すると共に、学力向上、論文作成等に反映させる。 ②放送大学の授業内容(科学分野)の理解を深めるため、意見交換を行う。	原則月1回 第3土曜日	4/6、4/20、 5/18、6/1、 6/15、7/6、 8/3、8/17、 9/7、9/21、 10/12、11/16	kagei@ynu.ac.jp	

教員名	ゼミ名	活動内容	開催等	開催日	連絡先	備考
杉田正樹	哲学カフェ	「哲学カフェ」をやっています。参加者からその都度問題を出してもらい、それらについてみんなで議論するというものです。調べれば分かるような問題や、専門的な問題ではなく、身近なところで日頃不思議だと思っていることを論じます。人の話をよく聴くこと、よく考えることが条件です。黙っていることももちろんOKです。	原則 第4土曜日	4/28、5/23、 6/28、8/29、 9/29、10/27、 11/24、12/22	msugita@kanto-gakuin.ac.jp	
角洋一	角ゼミ	角ゼミでは、2016年度から明治・大正期を代表する物理学者・随筆家である寺田寅彦の随筆を中心に輪読を実施しているが、2019年度は物理学、特に力学と自然災害、科学と芸術、大学と教育などに関する随筆の時代背景と社会状況を考察しつつその文章化を行う。	原則月1回 第2木曜日	4/11、5/9、 6/20、7/11、 8/8、9/19、 10/24、11/21、 12/19、1/9	sumi@ynu.ac.jp	所 外 有
種田保徳	種田ゼミ	生物学に関する話題提供、動物園、博物館等の見学、自然観察会の実施。	月1回程度	4/22、6/18、 10/24	taneda-yasuho-pj@ynu.ac.jp	
藤原一繪	植生研究会	①毎月1回定期的に研究会を開催し学期ごとにまとめの発表会を行う。 ②研究会はフィールドで各自のテーマに基づき観察調査し、自然から学び、新しい発見を探求する。その結果をまとめ、発表する技術を体得する。 ③生物多様性の視点からあらためて植生を観察する。	原則毎月 第2木曜日	4/11、5/23、 6/20、7/2、 9/12、10/17、 11/14、12/12、 1/9、2/13	syokusei@yakatsu.org	所 外 有

## Kーサポートからのお知らせ

### ○パソコンサポートチーム

パソコン操作の初心者、具体的にはパソコン経験のない方または放送大学ホームページが利用できない方に対し学生サポーターが「パソコン初心者塾」で支援します。パソコンのない方も神奈川学習センター実習室のパソコンを借用できます。

支援内容は、放送授業の視聴、通信指導の提出、科目登録の提出、過去試験問題の閲覧、図書館活用などです。今後のスケジュールは、次の通りです。

11月12日(火) 試験の過去問題閲覧、その他

11月22日(金) 通信指導の提出、その他

12月7日(土) Word Excel 簡単入門編1、その他

1月11日(土) Word Excel 簡単入門編2、その他

2月22日(土) 来期の科目登録の提出、その他

※参加・サポートを受けるには、申し込みが必要です。学習センター1階玄関ロビーつきあたりKーサポート掲示板下に、用紙とポストがありますので、ご利用ください。

### ○学習相談チーム

令和元年度2学期の学習相談は、神奈川学習センターにて、11月24日までの土曜、日曜の13:00～15:50まで開催しています。予約は不要です。放送大学での学習に関して困っている点に限らせていただきますが、まずは気軽に何でも相談にきてください。

また、今学期は、試験的に各回ごとにテーマを設けてみました。テーマの分野を得意とする相談員を、複数名配置しております。もちろん、各回どんな分野でも関わりなく学習相談対応いたします。

開催日	テーマ
11月10日(日)	1.卒業研究 2.その他学習に関すること
11月16日(土)	1.面接授業 2.その他学習に関すること
11月17日(日)	1.勉強の仕方 2.その他学習に関すること
11月24日(日)	1.科目登録 2.その他学習に関すること

## 学生サークルからのお知らせ

### ○神奈川放友会

豊かで実りある学生生活を共有することを目的に「学び」と「触れ合い」を柱とする幅広い活動を展開し150余名の会員がいるサークルです。

#### ★触れ合いの場の活動

- ・11月旅に行こう会 11月13日(水)  
 渋谷栄一を訪ねる旅
- ・忘年会 12月15日(日)パセラリゾーツ関内店

#### ★毎月の活動

- ・俳句の会、書に遊ぶ会、女性の会、詩游会、音楽部

詳しくは <http://kanagawa-hoyukai.jp>

★問合せ:吉岡 淳 [info@kanagawa-hoyukai.jp](mailto:info@kanagawa-hoyukai.jp)

### ○韓国語同好会

#### ★後期 月例会予定日 土曜日

11/16, 30 12/7,21 1/11

- ① 10:00~11:30 中級クラス
- ② 11:30~12:00 ミーティング(全員)
- ③ 12:00~13:30 初級クラス
- ④ 13:45~14:45 自主学习

短編小説 ソナギ(にわか雨)

★講師 李明淑(イ・ミョンスク)先生

★初めての方へのサポートを強化しました。

★入会随時、見学大歓迎です。

★会費 1ヶ月2,000円 3か月前納

★問合せ 神奈川サークル協議会ホームページ。

<http://kcc-ouj.net/dantai/hangugo/>

[tsuyukimt@gmail.com](mailto:tsuyukimt@gmail.com)(代表:露木)

### ○放大かながわレク・サークル

★サークル活動:放送大学生との「仲間作り」と

ウォーキング等の「健康づくり」

★例会:2ヶ月に1回(含、映画鑑賞会)

★ウォーキング:2ヶ月に1回、「東海道五十三次」

実施中。名所旧跡文化施設等も対象。

★その他観劇、観光、映画、美術鑑賞等。

上記の各種活動はいずれも自由参加。

—会員募集中(随時申込・受付)—

★問合せ:島田 義治 Tel 090-3907-8384

E-mail [simada.yosiharu@coral.plala.or.jp](mailto:simada.yosiharu@coral.plala.or.jp)

### ○人間学研究会

★毎月の例会で卒業研究、旅行経験等のテーマを発表

例会予定 :

- ・12月21日(土)13:00~ 学習センター第8講義室  
 テーマ:外国人写真家が見た幕末・明治維新  
 ~ミヒヤエル・モーザーと『THE FAR EAST 誌』~

・忘年会

・1月テーマ:町おこし

・2月テーマ:評伝 正岡律 その2

★会誌「せせらぎ」30号を発行

★ウォーキング・植物園美術館巡り等行事、懇親会  
 会員募集中

★お問い合わせ :

大和田 克美 [oowada-katsumi@u01.gate01.com](mailto:oowada-katsumi@u01.gate01.com)

佐藤 義春 [yoshi.l.chie@yd6.so-net.ne.jp](mailto:yoshi.l.chie@yd6.so-net.ne.jp)

### ○うえるかむKanagawa

私たちは英語を楽しみながら学んでいるサークルです。

★例会は毎月第2、第4水曜日です。(試験月等は変更があります。)

\*Benny Class(3クラス) 10:15~12:30

\*English songs 13:15~13:30

\*Group study 13:30~15:30

★そのほか、うえるかむ名画座、ゲスト講演会などを開催しています。

★問い合わせ 片野真明 090-4714-8260

### ○ダンスサークル(社交ダンス)

★場所:神奈川学習センター第7講義室

★曜日:第2・第4火曜日 \*第1・第3火曜日自主練習

★時間:午後2時~4時 講師:菊島弘明・ユリ子

★会費:1か月 1500円

★活動内容:社交ダンス(モダン、ラテン)の学習(ダンスパーティーで踊れるレベルに)

ダンスはスポーツです。健康増進(特に、姿勢が良くなる)、ストレス解消に、楽しく踊りませんか!! 人生がより明るくなります。不定期ですが、1泊での実習旅行も実施しています。初めての方も楽しく踊っています(初心者、歓迎!)

また、全科履修生の方は30時間のレッスンで、体育実技1単位を取得できます。

★連絡先:中村 健 [tarumakan0904n@gmail.com](mailto:tarumakan0904n@gmail.com)

## ○スペイン語研究会

- ★目的: スペイン語日常会話習得とスペイン語圏の歴史・文化を学ぶ会。
- ★活動: 月2回(第1・第3木曜日)。  
第1木曜日: 日本人講師による初級。  
第3木曜日: 外国人講師募集中。
- ★会費: 月1,000円。
- ★内容: 1時限・講師による日常会話習得。2時限・会員又はゲストスピーカーによる研究発表・講演。テーマはスペイン語圏の歴史、文化(映画他)など。
- ★その他: 講師・発表者との親睦会。
- ★連絡先: 会長・講師 肥後 照雄  
電話: 080-2049-3523  
メールアドレス: t\_higo@cb3.so-net.ne.jp

## ○中国語学習会

中国語圏から訪日観光客は820万を超え、中国語を耳にする機会は多くなっています。中国語は、私たち日本語人にとって漢字を共用しているので学び易い言語です。発音の基礎を学び、リスニングに重点をおいた月2回の学習日(原則第1、第3日曜日)。

10時より中級程度クラス「総合力を鍛える中級中国語」白帝社 講師: 告旭平先生。

13時より入門から初級クラス「まいにち中国語 2017.4月～9月号、または、2018年10月～2019年3号 NHK出版。講師: 陳曉恵先生

二つのクラスとも受講できます。共に発音の基礎固めをし、リスニングに重点をおいて、表現力の向上を目指します。

教室は、学生掲示板のポスター、またはホワイトボードでご確認下さい。

- ★お問い合わせ先:  
和田充弘 e-mail: snuf.708w@ezweb.ne.jp

## ○資格取得研究会

看護・福祉分野(心理や教育系も含む)のキャリアアップや進学・就職を目指す集まりです。各種資格の取得と放送大卒業を同時に目的とする方が多い。内容は、情報交換が中心です。

例会予定は、ひと月に1回、土曜または日曜に開催。原稿締切時点で、12月以降の例会日程は未定です。

- ★会費: ¥500(1年間)
- ★ホームページ…<http://shikaku.yumesora.net>
- ★お問い合わせ…080-5546-7913(はこぎき)

## ○神奈川合唱団

- ★合唱を愛好する皆さんと一緒に学びつつ合唱で学生生活を楽しむサークルです。現在30有余名の会員がおります。
- ★学位記授与式(NHKホール)では、全国の合唱愛好の皆さんと「学歌」、ベートーヴェンの「第九」第4楽章を歌い卒業生、修了生のお祝いをしました。現在は、「学歌」「川の流れるように」「一本の鉛筆」などを合唱曲として練習しています。
- ★合唱指導は、バリトン歌手でオペラに出演している清水一成先生をお招きし、新井ゆう子先生のピアノ伴奏で練習しています。
- ★場所: 大岡地区センター 音楽室(2階)
- ★日時: 毎月 第1・第3水曜日 18:00～20:30
- ★連絡先、馬場信一 s-baba820@leaf.ocn.ne.jp

## 神奈川同窓会だより

神奈川同窓会は、放送大学に学んだ「誇り」を共有し「母校意識」をもって大学のために、また、「プランインターナショナルジャパン」や「あしなが育英会」を通じて寄付金を集めるなど、社会貢献活動を進めています。毎月行う「弘明寺サロン」や「卒業・修了祝賀茶話会」等を開催しています。

これからの主な行事予定は次の通りです

- 2020年2月 映画上映会「七人の侍」
- 2020年3月14日 卒業生の集い(神奈川SC)
- 2020年3月21日 学位記授与式(NHKホール)  
卒業・修了祝賀パーティ  
(ハイアット リージェンシー 東京)

最新情報は、インターネットでご覧いただけます。神奈川同窓会ホームページ「波濤ネット」urlは、<http://hatoh.net/>「放送大学神奈川同窓会」で検索してください。

### OUJ神奈川学習センターだより編集部

家田、伊藤、入江、遠田、笠井、吉川、木下、宮崎、三国(50音順、以上、K-サポート機関紙編集チーム)  
垣谷(K-サポート事務局)  
早田(学習センター事務局)

# 神奈川学習センターからのお知らせ

## ● 2019年度第2学期面接授業追加登録受付中！

2019年度第2学期に神奈川学習センターで行われる面接授業で、現時点で空席のある科目については、10月25日(金)より追加登録受付中です(追加登録受付期間は科目ごとに異なります)。先着順、定員になり次第締め切らせていただきますので、ご希望の方はお早めにお手続きください。

### 【申請方法】

- ①空席のある科目を確認(システムWAKABA、1階ロビーの掲示板で確認できます。)
- ②「面接授業科目追加登録申請書」を窓口へ提出してください。
- ③窓口で申請書を提出の際、学生証を提示してください。
- ④授業料(1科目)5,500円を現金でお支払いください。

※ 郵送申請も受け付けています。ご不明な点は神奈川学習センターまでお問合せください。

## ● 単位認定試験期間 (学生生活の葉を熟読のこと)

〈学部〉 2019年1月23日(木)～2019年1月30日(木)(24日(金)と27日(月)を除く)  
 〈大学院〉 2019年1月21日(火)～2019年1月22日(水)  
 〈留意事項〉1月14日(火)までに受験票が未着の場合は放送大学本部の総合受付(043-276-5111)まで連絡してください。

## ● 単位認定試験・試験会場の変更について

単位認定試験は登録した受験センターにおいて受験します。登録した受験センター以外で受験を希望する場合、下記の期限内に、システムWAKABAでの手続きを行うか、または「単位認定試験受験センター変更願」を放送大学本部の学生課・単位認定試験係に郵送してください。

### ①システムWAKABAでの変更手続

【受付期間】(第2学期) 12月2日(月)24:00まで

### ②「単位認定試験受験センター変更願」(「学生生活の葉 巻末様式11」)を提出

【受付期間】(第2学期) 11月25日(月)郵送必着

## ● 客員教授による公開講演会を開催します

神奈川学習センターでは下記の通り公開講演会を開催します。講演会への参加をご希望の方は、神奈川学習センターまでお電話でお申し込みください。

日付	時間	教員	テーマ
11月17日(日)	13:00-15:00	富岡幸一郎先生	日本近代文学の始まり-二葉亭・透谷・漱石
12月15日(日)	13:00-15:00	白水紀子先生	少子化問題とジェンダー

## ● 第2学期通信指導の提出期間等 (学生生活の葉を熟読のこと)

≪郵送提出≫ 2019年11月15日(金)～11月29日(金) **放送大学本部必着**

≪Web提出≫ 2019年11月8日(金)10:00～11月29日(金)17:00まで

〈添削結果返送時期〉 2019年12月末～1月上旬

以下の期限までに添削結果が届かない場合は、放送大学本部まで連絡してください。

- ①択一式科目・併用式科目の択一部分：2019年1月8日(水)
- ②記述式科目・併用式科目の記述部分：2019年1月17日(金)

※ 未提出及び期限を過ぎて到達した場合は単位認定試験を受験できません。



お問い合わせ：放送大学神奈川学習センター

電話045(710)1910 (月曜日・祝日等を除く、9時10分～17時40分)